

2017年12月6日

各位

株式会社 三井住友銀行

株式会社ひまわりに「SMB C働き方改革融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取CEO：高島 誠）は株式会社ひまわり（代表取締役：槇山 良夫）に「SMB C働き方改革融資」を実施致しました。

「SMB C働き方改革融資」は、融資実行時にお客さまの働き方改革推進の取組状況を独自の基準で“見える化”（ ）し、その結果をご提供するとともに、今後の更なる取組推進に向けた情報提供を行う融資商品です。

今回、同社を含むリアンズグループに対して診断を行っており、結果は、今後、働き方改革が期待できる「働き方改革のグロース企業」となりました。

特に、リアンズグループでは、以下のような取組と実績を有しておられます。

従業員専用の保育園・託児所を24時間体制で開園するなど福利厚生を充実させ、看護師等が働き続けやすい環境を整備。

早くからメンタルヘルス対策に取り組み、50人未満規模の事業体も含めグループ全体で「活性度」を年2回チェック。

事務業務の集約や営業職の担当業務見直しに、業界の常識にとらわれずに着手しているほか、勤務実績の見える化などを徹底して残業時間抑制を推進。

さらにリアンズグループでは、今後のさらなる働き方改革に向け、経営トップが、「慣習にとらわれず、事業現場に即した働き方の見直しを図り、職員が心身共に健康で自分らしく活躍できる職場環境を実現する」を宣言し、各種取組を力強く推進しておられます。

三井住友銀行では、「SMB C働き方改革融資」により、お客さまの働き方改革に向けた取組を、金融を通じて応援して参ります。



地域に貢献するオンラインの存在を目指して

笑顔溢れる職場環境づくり

社員旅行（沖縄）

（ ）“見える化”については、基準の客観性および信頼性を確保するため、本分野で豊富な知見を有する株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：淵崎 正弘）に業務を委託しております。

以上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。